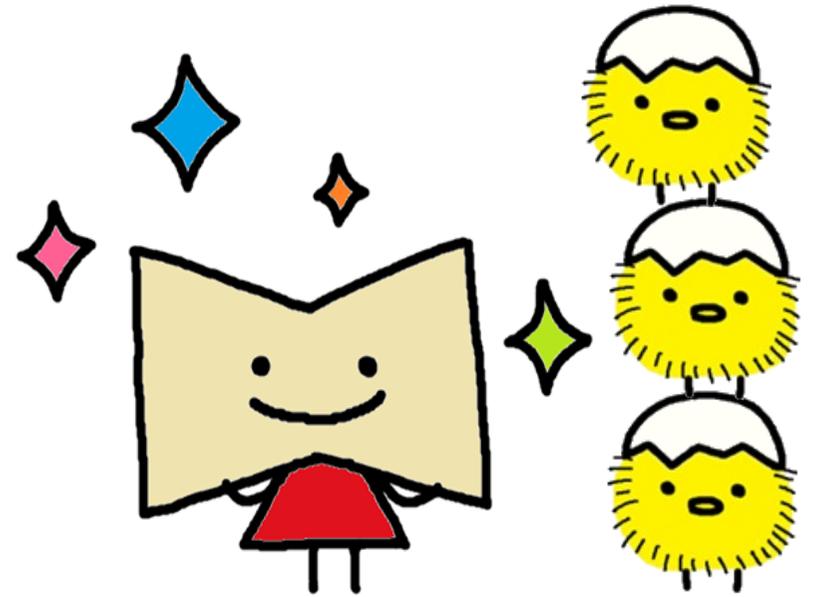


0歳から2歳のお子さまにオススメ

☆☆☆ 絵本リスト ☆☆☆



赤ちゃん絵本事業 “はじめまして ひらくっちゃん”
平成25年11月8日より開始

中津市立図書館

最寄りの図書館でお待ちしています♪

小幡記念図書館(本館)

〒871-0056

中津市片端町1366-1

TEL (0979) 22-0679

FAX (0979) 24-3516

【本館】 9時～19時

【分館】 10時～18時

【休館日】 火曜日

館内整理のための休館日もありますので、
HP や図書館カレンダーでご確認下さい。

三光図書館

〒871-0102

中津市三光成恒437-2

[公民館内]

TEL (0979) 43-2032

FAX (0979) 43-2482

耶馬溪図書館

〒871-0405

中津市耶馬溪町大字柿坂520

[サニーホール内]

TEL (0979) 54-3111

FAX (0979) 54-2750

本耶馬溪図書館

〒871-0202

中津市本耶馬溪町曾木1800

[グリーンピア洞門内]

TEL (0979) 52-3033

FAX 同上

山国図書館

〒871-0712

中津市山国町守実130

[コアやまくに内]

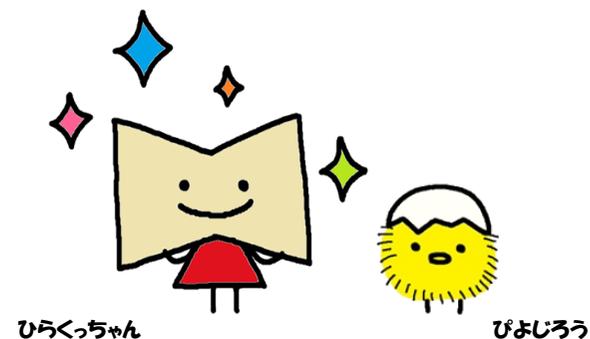
TEL (0979) 62-2124

FAX (0979) 62-2590

保護者の方へ

赤ちゃんと絵本事業は、
保護者と一緒に絵本を『共有すること』で、
赤ちゃんに愛情を伝え、育てていくきっかけにして
欲しいという願いから生まれたものです。

赤ちゃんは絵本を投げたり口に含んだりする
ことがありますが、それは赤ちゃんなりに
絵本を楽しんでいるサイン。
気楽に絵本とのひとときをお楽しみください。





「ねないこだれだ」

作・絵/せな けいこ

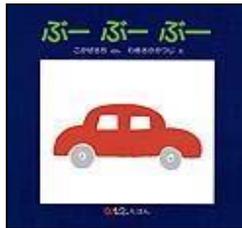
こんな時間におきてるのだれだ？
ふくろうにどらねこにどろぼう……。
そうら、もうおばけの時間なのに——。
早寝を教えるちょっぴり怖い絵本。



「ちいさなうさこちゃん」

作・絵/ディック・ブルーナ

うさぎのふわふわさんとふわおくさんに、赤ちゃんが
生まれました。
あちこちから動物が赤ちゃんを見にきます。
「うさこちゃん(ミッフィー)シリーズ」のはじまりのお話。



「ぶーぶーぶー」

作/こかぜ さち 絵/わきさか かつじ

あかいじどうしゃ、ぶーぶーぶー。
あおいじどうしゃ、ぷーぷーぷー。
さいごにでてきたのは、どんなじどうしゃ？
車が次々でてくる楽しい絵本。



「どうすればいいのかな？」

作/渡辺 茂男 絵/大友 康夫

幼児の生活の一端を楽しく描いた絵本。
失敗して、考えて、学んで、
うまくできるようになる。
そんな繰り返しが楽しい作品です。



「まてまてまて」

作/こばやし みきこ 絵/ましま せつこ

おかあさん、追いかけてきて！
小さな子どもたちは追いかけてっこが大好き。
元気にハイハイで逃げる子を
「まてまてまて」と追いかけていくと…。
親子で楽しむわらべうたの絵本。



「ねこがいっぱい」

作・絵/グレース・スカール

犬とねこは、あかちゃんがはじめて出会う
一番身近な動物です。
のびやかに描かれた楽しいねこたちが
次つぎに登場する絵本。



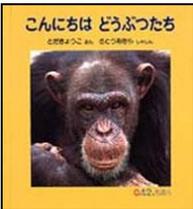
「くまさんくまさんなにみてるの？」
作/ビル・マーチン 絵/エリック・カール

カラフルな動物たちに、お子さまとの会話がはずみます。
問答遊びを発展させながら、身近な動物と色彩の感受性を豊かに育む絵本。



「もうおきるかな？」
作/まつの まさこ 絵/藪内 正幸

ねこ、ねこ、よくねているね。もう、おきるかな？
ねこやいぬ、りすなどの動物の親子のねむっている姿と、目ざめた時のかわいらしい表情をとらえた絵本。



「こんにちは どうぶつたち」
作/とだ きょうこ 写真/さとう あきら

アップになった動物の表情はどれも個性的で、
人のようにも見えます。
「こんにちは」のあいさつと、ぴったりあった写真絵本。



「おつきさまこんばんは」
作・絵/林 明子

空に浮かぶお月さまを、あかちゃんは不思議な
生きもののように見つめます。
そのお月さまや、お月さまの前を横切る雲と
お話をするように描かれた絵本。



「しろくまちゃんのほっとけーき」
作/わかやま けん

しろくまちゃんがホットケーキを作ります。
卵を割って、牛乳を入れて…。
見開きいっぱいホットケーキが焼ける場面は、
独特の擬音がいっぱい。
見ても聞いても楽しめます。



「くだもの」
作・絵/平山 和子

本物そっくりの写実的な絵は、つい手を伸ばして
食べたくなるほど。
繰り返してテンポがよく、楽しくコミュニケーションできます。



「おふろでちやぶちやぶ」

作/松谷 みよ子 絵/いわさき ちひろ

あひるちゃん、どこいくの？タオルを持って、せっけん持って…わかった！お風呂だ！温かみのある絵がほっとさせてくれる、お風呂が好きになる絵本です。



「だるまさんが」

作・絵/かがくい ひろし

だ・る・ま・さ・ん・が……ページをめくって、あらら！びっくり！大わらい！声にだして読んでたのしい、見てたのしい、可愛らしい絵本です。



「もこもこもこ」

作/谷川 俊太郎 絵/元永 定正

「しーん」。静かな地面から何かが出てきて…。「もこもこ」「によきによき」「ぱく」「ぼろり」など、赤ちゃんを夢中にさせる言葉のひびき、鮮やかな色と形。本をひらくと、不思議な世界のはじまりです。



「たんたんぼうや」

作/かんざわ としこ 絵/やぎゅう げんいちろう

たんたんぼうやが、元気にたんたん歩いていくと、動物たちがついてきます。たんたんぼうやと動物たちの愉快的散歩の絵本です。



「したく」

作・絵/ヘレン・オクセンバリー

身近なもの、人を取りあげて、赤ちゃんの興味をそそります。お母さんといっしょに楽しめる、文字のない知育絵本です。赤ちゃんが触ったり、ひっくり返したりして遊ぶことを考えた、角の丸い丈夫な装丁になっています。



「がたんごとんがたんごとん」

作・絵/安西 水丸

走る汽車にのせてもらうのは、コップとスプーン、哺乳ビン、りんごとバナナ。それからねずみやねこまでのりこみます。どれもあかちゃんになじみのものばかりです。がたんごとんとリズムに乗って楽しむ絵本。



「あかちゃんたいそう」

作・絵/鈴木 まもる

ねこさんと、ほっぺとほっぺ、すりすりすり。
あかちゃんが、どうぶつたちとたいそうするよ。
こんどは、だれと、どんなたいそうをするのかな？
親子で楽しむスキンシップ絵本。



「あっ！」

作/中川 ひろたか 絵/柳原 良平

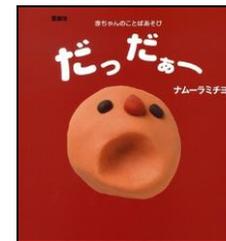
「あっ」ミニカーを見つけた男の子は、
ぶつぶー、いつのまにか運転手に！
子どもが大好きな乗り物が次々登場する、
赤ちゃんとのふれあいを楽しむ絵本。



「きんぎょがにげた」

作・絵/五味 太郎

「きんぎょがにげた」「どこににげた」
金魚鉢から逃げだした金魚は、カーテンのもようの
中に隠れたり花の中に隠れたり。
子どもたちの大好きな絵さがしの絵本。



「だっだあー」

作/ナムーラミチヨ

「ぶっひゃっひゃあー」「むちゅむちゅ」…。
赤ちゃんだっておしゃべりしたいんです。
調子をつけたり、声色を変えたりして
親子で一緒に遊みましょう。



「コップちゃん」

作・絵/中川 ひろたか

コップちゃんこんにちは。コップちゃんおなまえは？
コップちゃんいくつ？ コップちゃんブブーブブー。
コップちゃんゴロン。コップちゃんいないいないばあ…。
赤ちゃんが初めて出会うファーストブックシリーズ。



「ちょうちょうひらひら」

作/まど みちお 絵/にしまき かやこ

春風によって、ちょうちょうがひらひら。
うさちゃんにとまって、うさちゃんがうふふ…。
こんどはだれにとまるかな？
赤ちゃんとのふれあいをゆたかにする絵本。



「ととけっこうよがあげた」

案/こばやし えみこ 絵/ましま せつこ

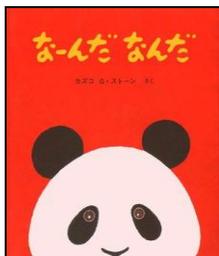
げんきなにわとりさんが、みんなを起こしてまわります。
わらべうたをもとにしたシンプルなストーリーで、
わらべうたを知らない大人も、わらべうたが大好きな
赤ちゃんも、一緒に楽しめるわらべうたの絵本。



「だっこだっこねえだっこ」

作・絵/長 新太

わんわん、わんわん、ねえだっこ。
ねこのあかちゃんも、いぬのあかちゃんも、
みーんな、だっこがだいすき。
ゆったりあたたかい、ユーモラスな赤ちゃん絵本。



「なーんだなんだ」

作・絵/カズコ G.ストーン

「なーんだなんだ くろいのなんだ?」
歌のような楽しい言葉とともに、パンダが出てきます。
親子パンダが出てきたら、赤ちゃんと一緒に
「こんにちは!」と語りかけてみましょう。



「だんごころころ」

作/松谷 みよ子 絵/和歌山 静子

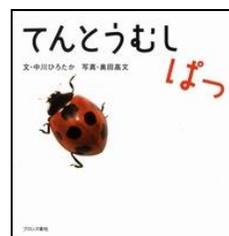
おばあさんが作っただんごが一つ、ころがって穴の中へ。
おばあさんもとびこむと、お地蔵さまがだんごを……。
昔言葉がリズムよく、昔話入門にぴったりな絵本です。



「ぽんぽんポコポコ」

作・絵/長谷川 義史

だれのおなかかな? たぬきかな、ゴリラかな?
赤ちゃんのおなかをぽんぽんポコポコ!
楽しいリズムで赤ちゃんと一緒に遊べる、
問いかけや語りかけもできる絵本です。



「てんとうむし ぽっ」

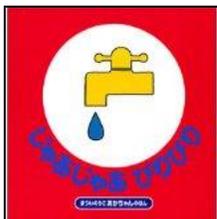
作/中川 ひろたか 写真/奥田 高文

てんとうむしが「ぽっ」と飛んだら、
チューリップが「ぽっ」と開いたよ。
身近にある生きものや道具の、ゆかいで楽しい
音と動きを、子どもの視点で切り取った写真絵本。

赤ちゃんと絵本事業『はじめまして ひらくっちゃん』でプレゼントさせていただいた「じゃあじゃあびりびり」と「いないいないばあ」の2冊も紹介♪



「じゃあじゃあびりびり」 作・絵/まつい のりこ



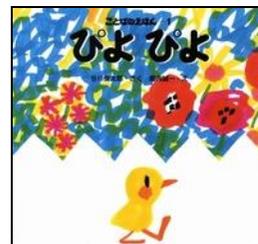
「じどうしゃぶーぶーぶー」「みずじゃーじゃー」
身近な物の音が擬音となってたくさん出てきます。
リズムカルなくり返しの言葉と切り絵が印象的。
何度でもどこでも読めるよう、
製本も丁寧に作られています。

「いないいないばあ」 作/松谷 みよ子 絵/瀬川 康男



赤ちゃんが大好きな「いないいないばあ」が
愛らしい表情の動物たちと一緒に楽しめる絵本です。
最後はお子さんと「いないいないばあ！」
可愛い笑顔が見られるはずです。

「ぴよぴよ」 作/谷川 俊太郎 絵/堀内 誠一



ひよこが、ぴよぴよなくと、
にわとりが…こけこっこう！
“しゅばしゅば” “とふん” “きいっ” など、
オノマトペだけでつづるひよこの冒険物語。
言葉の美しさ、楽しさ、おもしろさを描いた絵本。



図書館には、この他にもオススメの赤ちゃん絵本
をたくさんご準備しています。
『赤ちゃん絵本コーナー』を設けていますので、
お気軽にご利用ください。



このリストは図書館司書オススメの一部ですが、これが全てというわけではありません。
あくまでも”めやす”としてお使いください。
お子さまが気に入った絵本は、年齢に関係なく読んであげてくださいね。